
















































診療計画説明書

肝切除術

終了基準	・発熱がない			・傷に問題がない			・黄疸がない											
経過	手術前日		手術当日(前)		手術当日(後)		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目	術後9日目	術後10日目(退院)		
月/日	/		/		/		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
達成目標	・手術を受ける身体的準備ができる ・手術について理解できる				・合併症がみられない ・痛みのコントロールができています ・傷に問題が無い				・活動の範囲が拡大できる				・日常生活の注意点について理解できる					
検査処置	・臍の処置をします		・医師の指示により、午前6時ごろに部屋で浣腸をすることがあります		・適宜胸とお腹のレントゲン、採血をします													
	・血栓予防のためハイソックスの着用テストをおこないます		・試着した血栓予防のためハイソックスをはきます		・酸素マスク、自動血圧計、心電図モニターが翌日までつきます ・血栓予防のため、足にマッサージ器を装着することがあります				・足を下ろして座ることができればマッサージ器をはずします ・血栓予防のハイソックスは歩けるようになるまで装着します									
	・リハビリが開始になります				 				・お腹の管が入ってきます ・痛み止めの持続注射の管が入ってきます(状態に応じて変更があります)		・お腹の管を抜きます ・首の点滴の管をぬきます							
薬剤	・現在内服している薬がある方は、看護師にお知らせください		・医師の指示により、朝、薬を内服します		・24時間持続点滴をします ・抗生物質の点滴やその他の点滴を行います				・24時間持続点滴をします		・食事が食べられるようになったら点滴は終了します							
	 																	
					・入院前より薬を服用していた方は医師の指示があるまで服用はお待ちください													
食事	・午後9時より絶食です ・眠前に経口補水液を飲んでください(状態により変更があります)		・朝から指示の時間まで経口補水液を飲んでください。その後は飲水ができません(時間など詳細は別途指示します)(状態により変更があります)		・水、食事はとれませんがうがいはできますので看護師にお伝えください				・医師の許可にて飲水ができます ・食事が開始となります。流動食より徐々に硬くなっていきます									
																		
安静度	・病院内自由です		・病棟内自由です		・ベッド上安静です 膝立てや寝返りはできません				・リハビリ、看護師とともに歩行練習をはじめます									
																		
排泄	・制限はありません				・手術中に尿を出す管が入ってきます				・(痛み止めの管をぬいてから)尿がでる管を抜きます ・トイレにて排泄できます ・管をぬいた次の日まで、尿量測定のため尿を容器にためてもらうことがあります				・トイレにて排泄できます					
清潔	・臍の処置が済んでからシャワー浴してください		・朝、洗面、歯磨き、髭剃りを済ませてください						・看護師が身体を拭きます				・適宜、体拭きをします ・傷の状態によりシャワー浴ができます					
																		
説明同意	・手術に必要な物品について説明します ・手術後 集中治療室へ入室する場合、必要物品を説明します ・ご不明の点は主治医、看護師にお尋ねください ・主治医、麻酔医より手術、麻酔について説明します(・薬剤師より薬について説明します) ・各種同意書類を提出してください ・必要物品を受け取ります ・集中治療室へ入室の場合、看護師からオリエンテーションがあります		・義歯、指輪、ピアス、コンタクトレンズ、眼鏡 など外してください ・手術中はご家族の方はお部屋かディールームにてお待ちください ・集中治療室、ハイケアユニット入室予定の方は当日待合室の説明をしますので、そちらでお待ちください		・集中治療室へ入室する場合は手術室へ入室したあと転室します ・主治医が手術の結果を家族の方に説明します				・集中治療室より一般病棟に戻ります ・看護師の指導のもと、動きの範囲をふやしましょう ・血栓予防のため、下肢の運動をしてください								・栄養士、看護師より退院指導を行います	
																	 	

※病名は現時点で考えられるものであり、今後検査等は進めていくにしたがって変わります。

岐阜市民病院 外科 令和元年8月改訂

※入院期間や治療内容は現時点で予測されるもので症状により変わります。